

保管料金がパレット単位なのは何故か？



スピードロジの**保管料金はパレット単位**です。

パレットとは倉庫内で荷物移動をまとめて行う荷物台。

倉庫内では専用車両のフォークリフトでパレットに積載した荷物をまとめて移動させます。

保管している棚の数や商材1点あたりと一般的な単位を選択せず、倉庫内の単位を採用したのには理由があります。

それはEC通販事業者様にとって**A.最も保管効率が良い**からです。

更に、使用パレット枚数も「月間内の利用累計枚数」ではなく「月間内の最大利用枚数」です。

これは保管ではなく、在庫を流通させることでの**B.EC通販事業者様をご支援**したいからです。

フォークリフト
(倉庫内の荷物移動車両)



パレット



商材の保管を倉庫内で行う際は2点の効率バランスを考慮します。

発送頻度に応じた①**出荷ピック効率**と②**保管効率**のバランスです。

出荷時に倉庫スタッフは棚に整然と保管された商材を通路移動しながらピックします。スタッフの通路や手を入れるスペースを用意するため保管効率は低下します。

文具など小サイズ商材のピック棚



パレットに満載
(弊社80サイズダンボール×80個)

対して通路などの余分な空間を計算せずダンボールを詰めて積載する形が最も保管効率が良いです。ただしこれではピックする際にダンボールを移動・開封する余計な手間が発生致します。

スピードロジでは出荷ピック効率を考慮した保管実態ではあるものの

EC通販事業者様に対してのご請求を抑制できるよう

最も保管効率の高いパレット単位での保管料金を採用しています。

B.EC通販事業者様をご支援

算出方式は月間内のパレット最大利用枚数です。
延べ枚数ではないため、在庫回転率が大きく影響します。

例えば月間で4パレット分を販売する商材の場合。

例①では月初に4パレットを倉庫に預け、月末に完売すると
最大利用枚数は4枚となります。

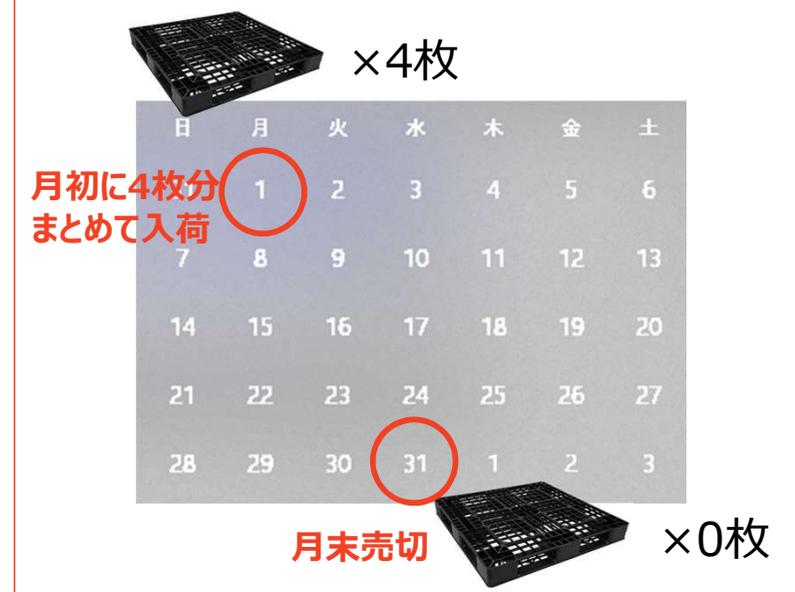
例②の場合、毎週月曜日に1パレットを倉庫に預け金曜日に完売。
これを4週間繰り返すと最大利用枚数は1枚。

例①②共に販売数4パレット分と同じですが最大利用枚数は
例① = 4枚、例② = 1枚と異なります。

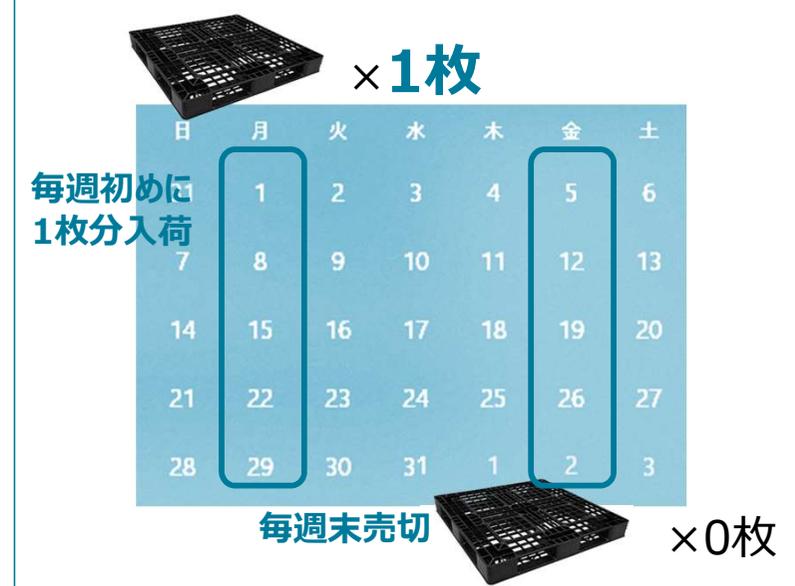
在庫を滞留させず、シッカリ販売（回転）させることで

売上拡大 = 保管料金も圧縮、win-winとなる構造です。

例①月1回転のケース：最大利用枚数4枚



例②月4回転のケース：最大利用枚数1枚





Shopify向けフルフィルメント
「スピードロジ」では倉庫・物流
以外にも多様な知見を基に
貴社事業の運用をご支援致します

<https://transcosmos-ecx.jp/service/speedlogi>